

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 芸術 科目 発展音楽

教科： 芸術 科目： 発展音楽 単位数： 1 単位
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組
教科担当者：（1組～8組：新垣賢一）
使用教科書：（ ）

教科 芸術 の目標：
【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 発展音楽		の目標：	
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。		個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	弾き語りと自由な表現 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解する。 表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことから考えたこととの関わりについて考え、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組む。	コード弾き ストローク ピックの扱い アルペジオ 「カントリーロード」など		○			【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことから考えたこととの関わりについて考え、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	イメージを音や音楽で表す手段と方法 【知識】 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。 旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことから考えたこととの関わりについて考え、個性豊かに創作表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の学習活動に取り組む。	様々な音階 様々なリズム 「音階からメロディーをつくろう」			○		【知識及び技能】 音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことから考えたこととの関わりについて考え、個性豊かに創作表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	7

[illegible]